

取材インタビュー：フルキャストホールディングス様

フルキャストホールディングスは年商 201 億円、全国 106 拠点を持つ人材紹介会社です。FULLCAST、お手伝いネットワーク、などのメディアを展開しており、短期人材紹介分野のパイオニアになります。今回は、KOBIT を体験した理由について、フルキャストホールディングスの経営企画部 社外広報課 豊田 恭介さんにお話を伺いました。

1.KOBITのレポートを体験頂いていかがでしたでしょうか？

こんな大変な作業を毎月やってくれると言うのは、とても助かるなと思いました。レポートを作る作業はすごく時間がかかりますし、Google Analytics のプロというわけでもないのに、アクセス解析レポートを作った上で改善ポイントを抽出していく作業はこれまでとても大変でした。また弊社は、他社と違って分析が難しいポイントもあるんですね。KOBIT では細かい部分の分析も出来るので、「あーそういうことか」と腹落ちする部分もありましたね。

2.元々、毎月の会議などでレポートなどは活用されていま したか？

流入数・コンバージョン・ワード順位・採用数などは毎週週報で出していました。週

報を出すだけでも1日潰れるくらいの時間がかかっていました。1時間・2時間くら

いで終わる作業ではないので、本当に大変でしたね。



3.KOBIT を使っていて面白かった機能はありました か？

これまでは分析レポートに掲載する内容は事前に決めていたのですが、KOBIT ではオリジナルの指標で色んなデータを出してくれるので、意外な調査結果が出たりしたのが面白かったです。「お、こんなサイトからリンクされていたんだ！」とか、「この経路のコンバージョンが高いのか！」など気付かなかったことも分かったりしましたね。

4.逆に KOBIT をやっていて、もっと改善して欲しいことはありますか？

特に改善ポイントはないんですが、例えば、日別とか週別でも閲覧出来るといいなと思います。



5.逆に良かったなと思うことはありますか？

これまでは多くのコストを投資して、システム改修をしないと分析出来ないと思って
いたものが、かなり分析出来ていたのもので、嬉しかったです。また、KOBIT の作っ
てくれた資料を印刷して会議をすると新しいアイディアや、課題が見えてくる感じもし
ました。

6.KOBIT 導入を迷っている人にコメントがあれば教えてください。

Google Analytics を使ってはいるけど、どうすればいいかわからないという方は非
常に多いと思います。週報を作っていた時も担当者は木曜日にすごく遅い時間まで対
応をしていました。しかも、それを作るのだけで必死になってしまい、そこからの改
善にはつながっていなかったんですね。そういう人的負担の部分を KOBIT が肩代わ
りしてくれて、さらに自分達の目が届かなかった部分まで対応してくれることで、思
いつく改善ポイントなどもあるので、すごくいいと思います。何をしたらいいかわか
らないと言う方は、まずは KOBIT に問い合わせてみたらいいのではないかと、思い
ます。

7.KOBITを使ってこんなことをしていきたいなと思っていることはありますか？

対キャスト・対クライアントでもやりたいことは山積みです。そのため、「作業の時間」を減らして「考える時間や実行する時間」を増やしていきたいと考えています。

KOBIT に出会って、今まで無理だと思っていたことがなんとなく出来そうな気がしてきました。それを一步一步実現していきたいですね。

<取材者窪田のメモ>

お話頂いた、「作業の時間」を減らして「考える時間や実行する時間」を増やしていくという内容は KOBIT で実現したい世の中のあり方と非常に近いものがあります。

KOBIT は忙しい WEB 担当者のための縁の下の力持ちになりたいと考えています。

Google Analytics からレポートを真面目に作ろうとすると、コピーアンドペーストの作業だけで大変ですし、綺麗な表を作ろうとするとさらに時間がかかります。しかも、そうして生まれたレポートが改善につながっているのか、というと、必ずしもそうとは言いきれないというのがレポートづくりの難しいところです。

レポートを読んで腹落ちをした上で、「だったらこうすればうまく行くんじゃない？」

と考えたアイデアこそ重要だと思うので、アイデアや企画生産性を高めることを

関心があったフルキャストホールディングスさんにとって、KOBIT の選択は必然だ

ったのかもしれませんが。